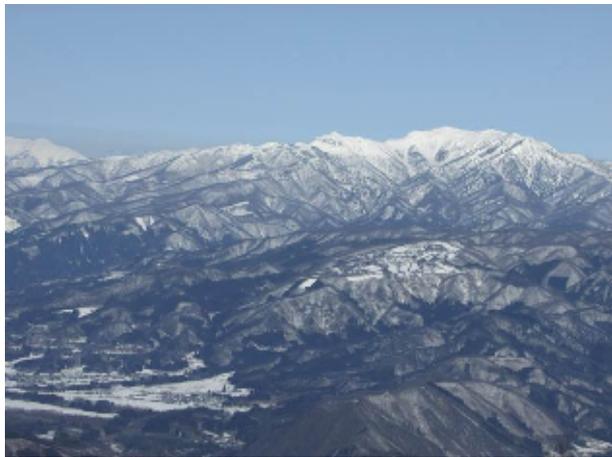


黒檜山山行報告

【山行日】 2015年 2月 21(土) 快晴
【集 合】 岩舟支所P AM 6:00
【費 用】 マイカー1台 : 2,000円
【メンバー】 CL:鈴木、大西、松館
【コースタイム】岩舟支所 P6:00=おのこ駐車場
8:05/8:30 ~ 黒檜山 登山口 8:50 ~ 黒檜山
10:20/10:50 ~ 駒ヶ岳 11:45/12:15 ~ おのこ駐車
場 13:00=あいのやまの湯 13:40=岩舟支所
P15:00



土曜日に、高気圧が日本列島の真上へ移動する予報なので、黒檜山山行を計画し案内を流した。



次に日に月例山行が計画されているので、参加者は3名と少ないが、めったに無いチャンスなので決行した。予想通り快晴に恵まれ、素晴らしい雪景色が期待される。

おのこ駐車場に着くと、皆さん考えることは同じで沢山の登山者が準備をし、出発して行く。我々も準備をし、ストレッチをして出発した。登山口までは道路を歩くので、なるべく雪のある端を歩いて行く。登山口手前の駐車場も満車で、準備をしている方と挨拶を交わし登山口に着く。

アイゼンの確認をし、登山道に入る。トレースはしっかりあり、歩き易いが急登で息が上がる。猫岩で数組が休んでおり、我々も場所を空けてもらって衣服調整をする。風も無く絶好の登山日和で、地藏岳と大沼が眼前に広がる。巨岩の間を歩いて行くが、雪があるのでいつもより歩き易い。

急登でO嬢ガスローダウン。トップを交代しガシガシ登るが、ついてこられず離れてしまう。

追いつくのを待ちながら、ようやく駒ヶ岳分岐の稜線に出た。稜線からは日光連山の眺望が素晴らしく、袈裟丸山から皇海山、奥白根山、男体山が大きく見える。山頂で記念写真を撮り、北へ5分の展望台へ向かう。展望台からは燧ヶ岳から上州武尊山、谷川連峰など上信越の山々の大パノラマが広がる。皆さんこの眺望を求めて登ってくるのだ。大勢の登山者がパノラマを見ながら、コーヒーやカップラーメンを楽しんでいた。我々も腰を下ろし、コーヒーブレイク。それにしても素晴らしい眺望に、松っちゃんも大感動で、写真を撮りまくっていた。ゆっくり大パノラマを楽しみながら、コーヒーと最中を味わい、後ろ髪をひかれながら展望台を後にした。黒檜山頂に戻り、駒ヶ岳に向かうが次から次へと登ってくる。登りの方に道を空けて、ゆっくり降るが汗が出てくる。大タルミまで降りて、O嬢がた



まりかねてオーバースボンを脱ぐ。駒ヶ岳山頂も数パーティーが休憩していたが、空いているスペースで昼食とした。けんちんうどんを作り、おにぎりを美味しく戴く。



駒ヶ岳からは雪庇を見ながらの快適な尾根歩き。大きく張り出した雪庇は美しく、その上に描かれた風紋は自然の芸術だ。行く手には長七郎山や小沼を見ながら快適に歩く。

尾根から右に折れて鉄の階段を下りて行くが、



脇にトレースがあるのでそちらを降りる。ジグザグに降りて行くが、後ろから来た若者は尻で滑りながら真っ直ぐ降りて行く。

あっという間に駒ヶ岳登山口に着き、右に山際を進み道路を横切ると駐車場へ着いた。

途中「あいのやまの湯」の直売所に寄り、キノコと野菜をゲットし岩舟支所に予定通り着いた。

期待通りの天気に恵まれ、大パノラマを堪能でき大満足の雪山山行だった。

